

駒場

1992

東京大学教養学部



KOMABA 1992 SUPPLEMENT
COLLEGE OF ARTS AND SCIENCES
THE UNIVERSITY OF TOKYO

COLLEGE OF ARTS AND SCIENCES
THE UNIVERSITY OF TOKYO

[駒場] 1992
SUPPLEMENT

表紙について

フラ・アンジェリコ

〈受胎告知〉部分

藤田吉香氏による模写

フラ・アンジェリコは名前が示すように、15世紀前半に生きたドミニコ派の、天使のように愛らしいと呼ばれた修道士で、ジョットやマサッチョを範としながら鑑賞者に深い信仰心にいざなうような教化を目的とした、つつましやかで単純な画風を身上としていた。フィレンツェに多くの作品が現存しているが、現在マドリッド、プラド美術館に収められている「受胎告知」も彼の代表作のひとつで、左上、神からまっすぐマリアに差してくる黄金の光が神からの受胎を意味し、彼女に向かって叩頭する天使の使いの意義を伝える。全体清澄な色彩は印象的である。教養学部美術博物館所蔵のこの作品は、その「受胎告知」の下に置かれたマリアとヨセフの婚約をテーマとする板絵である。しかしもとよりオリジナルではなく、藤田吉香氏（昭和4年生まれ、国画会）が、昭和30年代後半、4年間スペインに留学した折プラド美術館で模写したものである。氏にはボッシュの「快樂の園」の模写もある。白いキャンバスに描きはじめるのではなく、まずそれを全部茶色に塗ってから始めるような「古典的」な油絵の描き方によって、藤田氏は保守的な具象性を堅持しながらも独自の新鮮さをもった画風を展開している。きわめて寡作な作家である。

COLLEGE OF ARTS AND SCIENCES
THE UNIVERSITY OF TOKYO

[駒場] 1992
SUPPLEMENT



東京大学教養学部

〔駒場〕1992 SUPPLEMENT

東京大学教養学部

●目次

まえがき—————7

I. 東京大学教養学部および大学院総合文化研究科において、1992年度にどのような改革が行われたのか

1. 前期課程カリキュラムの改訂について—————10
2. 前期課程改革について—————14
 - 前期課程履修単位表—————18
 - 基礎科目—————19
 - 授業科目の構成—————20
 - 基礎科目授業内容概要—————21
 - 総合科目授業内容概要—————22
3. 大学院総合文化研究科「言語情報科学」専攻の新設—————34

II. 大学院総合文化研究科および理学系研究科などの各専攻は今どうなっているのか

- 比較文学比較文化————46 表象文化論————47 地域文化研究————48
- 国際関係論————50 関連社会科学————51 文化人類学————52
- 広域科学————54 相関理化学————54 物理学教室と大学院————56
- 化学教室と大学院————58 生物学教室と大学院————59
- 宇宙地球科学教室と大学院————60 情報・図形科学教室と大学院————61

III. 教養学部では、誰がどのように研究教育を行っているのか

- 教授会構成員の経歴と業績 文科系—————69
- 教授会構成員の経歴と業績 理科系—————81
- (〔駒場〕フォーラム71, 75, 77, 89)
- 平成3・4年度で定年を迎えた教授会構成員、および定年以外の退職者—————95

付属資料

- 平成4年度から5年にかけての役職者—————98
- 他学部との比較のなかの教養学部—————99